

2020年度 事業報告  
(2020年6月1日～2021年5月31日まで)

特定非営利活動法人 子ども・人権ネット

## I 概要

新型コロナウイルス感染拡大の中で始まった今年度は、「変えなければならないことと、変えてはいけないこと」を明確にして学校と協力し徹底した感染予防対策の中で CAP を届けた。行政からの委託で行っているワークショップは例年通り実施されたが、学校以外の場でおとなが参集して実施する CAP おとなワークショップ(研修)はコロナ禍での実施は難しく次年度への延期となるものが多かった。

コロナ禍で増えている DV 相談や虐待相談対応件数の増加、子どもへの暴力防止事業の予防啓発にも力を注いだ。中学生・高校生へのデート DV 予防啓発のため CAP・いがた HP(ホームページ)に特設サイトを開設し「手をつないだら知ってほしいこと」と題して、動画と正しい知識をアップし好評を得た。ウェブコンテンツ周知カードを県内の中学3年生約1800人に届けるため各市町村の教育委員会へ配布した。

ハイライトは以下の4点

- 1) 令和2年度第一回新発田市総合教育会議(令和3年2月9日開催)にて「新発田市におけるCAPの取り組み」について報告された。模擬ワークを実施した。
- 2) 「CAPスペシャリスト養成講座 in 新潟を開催、15人の新メンバーが誕生した。
- 3) 令和2年度新潟県「DV予防啓発総合強化事業」を受託し、「手をつないだら知ってほしいこと」の動画を作成し、ウェブコンテンツ周知カード県内約1800人の中学3年生に配布した。
- 4) CAP おとなワークショップ「ママカフェ版」に取り組んだ。

### 1. CAPプログラム実施への取り組み(2020年4月1日～2021年3月31日の実績)

- ① 実施数175ワーク、前年度比80.3%であった。保育園子どもワークショップは15回、前年度比55.6%、小学校子どもワークショップは41回、前年度比82%、中学校子どもワークショップは34回、前年度比121.4%である。コロナ禍において保育園では3密を避けるためのスペースの確保の難しさ、行事に人を集めていないことと相反するためワークショップ実施園が半減した。
- ② 学校以外の場でのCAPおとなワークショップを実施した。2020年度は以下の場所で実施した。横越地区公民館、石山地区公民館、「アルザフォーラム」「女と男フェスティバル」いずれもCAPおとなワークショップ「ママカフェ版」を実施。公開おとなワークショップ(ティーン)新発田市。燕市第一地区民生・児童委員協議会研修。
- ③ 児童養護施設天使園(新潟市西区)・児童養護施設双葉寮(長岡市)で、子どもワークショップと職員ワークショップを実施。
- ④ 新潟市では、西内野小学校で6年生子どもワークショップ、教職員ワークショップ、保護者ワークショップを実施。

### 2. 委託事業

- ① 新潟市こども政策課「保育園・幼稚園におけるCAPワークショップ実施事業」は19年目となる。かやま保育園・小針保育園・新津東保育園・大鷲保育園・小鳥の森子ども園・ひのまる幼稚園・愛慈こども園の7園で実施。来年度も継続予定。
- ② 新潟市東区健康福祉課「特色ある区づくり事業」は11年目をむかえた。コロナウイルス感染拡大防止のため実施された全国一斉休校の影響で授業時間確保のため小学校での実施は難しく、今年度はCAPおとなワークショップ「ママカフェ版」を2回実施。来年度も継続予定。
- ③ 新発田市「いじめ防止事業」3年目となる。19小学校5年生・教職員・保護者、10中学校1年生・教職員・保護者に実施。来年度も継続予定。
- ④ 令和2年度新潟県「DV予防啓発総合強化事業」6年目となる。デートDV防止ウェブコンテンツの作成、デートDVウェブコンテンツ周知カード作成事業実施。(ハイライト.3)

### 3. 助成金・基金・寄付による取り組み

- ① 2019年度「子どもの安心・自信・自由を守る基金」新潟市立東特別支援学校での SNP 実施で受託したが、コロナ禍で実施できず、次年度に延期となる。
- ② 「CAP・にいがた子ども幸せ夢基金」:子どもたちへのワークショップ実施のため 2015 年度設立。  
\*2020 年度の利用状況  
児童養護施設双葉寮、ウェブコンテンツ作成に利用。

#### 【プログラム実施についての課題】

- ・CAP プログラム実施においては、行政からの委託事業、助成金、「CAP・にいがた子ども幸せ夢基金」でのプログラムの提供が大半を占めるため、継続のため全てにおいて質の高いワークショップを実施すること、多くのメンバーがワークに参加すること、一人ひとりができる役割を増やすためのグループ内研修は必須となる。
- ・新たな委託先を増やすために、県内の市町村教育委員会への広報・ロビイングは急務である。
- ・学校独自での取り組みが増えるよう、いじめ防止や人権教育である CAP プログラムの有効性を積極的に学校に働きかけるためのいっそうの工夫が必要となる。

### 4. CAP プログラムの広報

- ① CAP・にいがたの HP(ホームページ)を活用した。感染予防対策の告知、公開ワークショップのチラシ掲載等
- ② 「CAP・にいがた通信」1000 部を有効に活用し、その配布により CAP・にいがたの活動の周知と広報を図った。「CAP・にいがた通信 No26 号」(トピックスは「こんな時代だからこそ CAP を届ける」)2021 年度広報に活用。  
「CAP・にいがた通信 No25 号」(トピックスは「SNS 世代とつきあう」)はおとなワークショップにて活用。
- ③ 新発田のイオンにて、毎月 11 日の黄色いレシートキャンペーンに参加。
- ④ FB で事業実施の広報を 2 回行った。(ウェブコンテンツ完成時、5 月 8 日「CAP の日」アクション報告)

#### 【課題】

- ・HP の有効活用。(毎月の CAP・にいがたのワークショップ実施状況など情報の更新)
- ・FB の更なる活用についても検討していく。

### 5. 啓発事業

- ① 公開おとなワークショップ開催
- ② シンポジウム「いじめ防止 CAP 白書」報告会(2020 年 8 月 2 日)開催。

#### 【課題】

- ・「いじめ防止 CAP 白書」を活用した教育委員会へのロビイングの実施。
- ・啓発事業は NPO 法人である当会の重要な事業である。今こそ求められている社会の課題である DV と児童虐待防止について CAP の視点で発信していくことが急務となる。

### 6. ネットワーク

- ① J-CAPTA の総会(喜多方)に参加(7 人)。フィンケルホー記念研修会(札幌市)にオンライン参加(5 人)。
- ② Zoom 中部ブロック(富山県、石川県、長野県、新潟県)会議 2 回開催(11 月、3 月)に参加(各 1 人)。
- ③ MCF 主催「児童虐待・子どもへの暴力防止フォーラム」in 東京(2020 年 11 月 21 日)で活動報告をした。
- ④ 新潟市要保護児童対策地域協議会会長。
- ⑤ 新潟県配偶者暴力防止・被害者支援基本計画改定検討会議委員。
- ⑥ CAP・じょうえつの SNP 実施の支援。(子どもワークショップ実施の練習に 2 人参加)

#### 【課題】

- 県内グループである CAP・じょうえつとは、県内での CAP の広がりのためにもワークショップを共同で実施できるよう練習の機会を設け研鑽を積む。

## II 事業実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
子どもへの暴力防止全般の研修事業	・シンポジウム「いじめ防止CAP白書」報告会	8月2日	新潟市	10人	教育関係者、小児科医他 40人	0
CAPプログラムの普及事業	・子どもプログラムの提供	4月～3月	新潟県内の保育園・幼稚園・小学校・中学校・公民館など	・2・3人×90回	保育園児・幼稚園児・小学生・中学生・高校生 2179人	2,541
	・保護者プログラムの提供			・2・3人×46回	保護者、地域の人 509人	
	・教職員・専門職・行政職向けワークショップの提供			・3人×39回	教職員・専門職 552人	
	・CAP児童養護施設プログラムの提供	1月～3月	新潟県内の児童養護施設	・3人×2施設	養護施設児童・施設職員	
	・特別支援学校プログラムの提供	12月	新潟市内の特別支援学校	・6人×校	特別支援学校児童・教職員	
情報交換・連携のための事業	・関係機関との連携(ロビイング活動) ・CAP中部ブロック会議	随時	新潟県内	・7人	行政など 100人	0
		11月、3月	Zoom	・2人	県内外のCAPグループ 7グループ	
一般市民への広報・啓発事業	・外向け通信発行	2021年3月	新潟県内	・7人×1回	賛助会員・CAPに関心のある人 他 1000人	331
	・HP更新	6月～3月	全国	・3人	CAPに関心のある人 多数	
	・公開ワークショップ	2月	新発田市	・3人×1回	50人	
	・デートDV防止ウェブコンテンツの作成	12月～3月	新潟市	・3人×7回	新潟県内の 中学3年生 約1,800人	
	・デートDVウェブコンテンツ周知カード作成・配布	4月～5月	新潟県内	・7人×3回		
その他の事業	・内部研修	7月～3月	新潟市内	・11人×3回	CAPスペシャリスト 延べ33人	10
	・メンバー向け通信発行	11月、3月	新潟市内	・10人×2回	CAPスペシャリスト 延べ40人	